



### とLGBT法影響

松岡みゆき(無所属)

LGBT法案が成立すると市の条例も性自認の差別禁止で女性トイレ等の女性の生活が不安となるが。

市民協働推進担当部長 様

様々な状況や実情に応じ、性別による区別が必要な場合もあると考えています。

交通安全事故から命を守る自転車用ヘルメット着用で「交通安全都市町田」を目指す。榎本副市長 都はヘルメット



### 市民と芹ヶ谷の計画再検討を!

殿村健一(日本共産党)

町田市計画道路3・4・11号延伸事業の関係権利者や住民の声への対応は。道路部長 立場が違ってくる、知りたいことが違ってくる

経済観光部長 お伺いしたご心配を取り除き、事業目的達成には、どのような対応策が考えられるか、今後も話し合いを継続していく考えです。芹ヶ谷公園パークコミュニティ「一体的整備」計画は、市民参加で再検討すべき。文化スポーツ振興部長 丁寧に説明し、事業を進めてきました。これからの丁寧に取り組んで、スケジュールどおり進めさせていただきます。



### 空手道競技場改修・陸上競技場改修

新井よしなお(無所属)

中学校武道必修化の現状、各競技の実施数は。指導室長 市内中学校での実施校数は、柔道が19校、剣道が1校、空手道が1校です。

市内には空手道の指導者も多く、費用もかからず痛さもない空手道の導入を市として促進すべきと考えるが。指導室長 市として特別に推奨している種目はありません。実施種目は、生徒の実態

や施設、教員の専門性等を考慮し各学校が設定しています。空手に限らず、各学校に必要な情報をお伝えしていきます。野津田陸上競技場は高校サッカーなど大きな大会を誘致できる環境整備・改修が必要と考えるのがいいか。都市整備担当部長 利用には特に厳しい制限を設けていませんので、用途に応じて柔軟に活用していただくことで、対応ができると考えています。



### 公民連携/スタ

村まつ俊孝(公明党)

公民相談連携窓口の進捗状況は。政策経営部長 民間提案制度の窓口の設置は、24年度の制度運用開始を目指しているところ。テーマ型、フリー型という名称で町田市の抱える課題解決の提案を求める

経済観光部長 産業支援施設は、議員からスタートアップ都市推進協議会などのご紹介いただきました事例も研究し、チャレンジするなら町田の旗印の下、人と人が交流し、新たな価値やイノベーションの創出につなげていける施設としていきたい。

東友美(まちなみクラブ) 災害後には自殺や精神疾患が増加すると言われている。コロナからの復興期を乗り越えるためにも対策を強化するべきと考えるがどうか。保健所長 誰もが当事者となり得る重大な問題であることについて、理解促進を図る必要があると考えています。普及啓発と相談先の周知に力を入れていきます。学校飼育動物の熱中症



### 自殺対策/学校動物/障がい者

東友美(まちなみクラブ)

対策が必要と考えるがどうか。学校教育部長 暑さ対策を行うこと等を学校へ周知しています。また、獣医師による助言や、動物に症状が出た際は速やかに受診させることなどの注意喚起を行っています。障がいのある方も円滑に投票できるように、投票支援カードを導入してはどうか。選挙管理委員長 市としても有効と考えています。活用について検討していきます。

おんじょう由久(公明党) 子どもにやさしいまち条例制定に関連した取組は。市長 講座、意見交換会の開催などを検討しています。まちだ若者大作戦は参加者の募集を開始しているところで。全市的に周知活動を行うことで、子どもにやさしいまちの実現を図ってまいります。コロナ禍を経た社会変化に対応した公共交通充実。都市づくり部長 循環バス



### 子ども障害者雇用/交

おんじょう由久(公明党)

の運行は、事業者の状況を把握しながら研究していきます。また、福祉車両に限らず地域にある輸送資源を活用した取組について検討していきます。公園への指定管理者制度導入後、障がい者施設等の受託業務の継続をどのように。都市整備担当部長 業務仕様書に定め指定管理者に依頼を行うことで、障がい者就業施設等が供給する物品及び役務の調達を促進していきます。

矢口まゆ(諸派) ラッシュガードを利用する際の保護者からの申請は全校で不要とすべき。チャック付きも全校で許可すべき。指導室長 利用が一般的になつてきていますので、申請書の必要性、内容は校長と検討していきたい。チャックについて、安全確保を重視し、各学校において保護者と連携を図り、個別配慮をしていきたい。また、形状などの条件



### 水泳授業の家庭負担軽減を!

矢口まゆ(諸派)

も校長会と検討していきます。スクール付きやセパレートタイプのスクール水着を全校で許可すべき。指導室長 校長会と連携しながら取り組んでいく中で、保護者の意見も伺いながらといったところで考えています。

水着の細かな形状指定を無くし、家庭負担を軽減した事例を全校で参考とすべき。指導室長 共有していきたいと思えます。

山下つや(公明党) ゼロカーボンまち推進に向けて基金を設置してはどうか。環境資源部長 財源確保の方策として研究していきます。市街地調整区域を含む忠生・北部のまちづくりはどのようなまちづくりを進めるのか。ハード面・ソフト面ともに公民連携による忠生地域のまちづくりを。榎本副市長 引き続き地域の皆様と丁寧な意見交換を行ういながら様々な形の公民連携の可能性を検討していきます。



### ゼロカーボン推進の基金設置を

山下つや(公明党)

時代に選ばれる魅力的な郊外へと変化させていくこととしており、モノレール延伸を契機に、分野横断的なみどりや暮らしの関係をつくるプロジェクトを推進していきます。

熊沢あやり(諸派) 町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画について。都市整備担当部長 魅力向上計画Ver.2を23年度中に策定予定となっております。リス園やえびね苑などの整備方針は検討中となっております。町田地区の地域センター建設について、町三小跡地などの活用を考えてはどうか。市民部長 地域センターは、他の公共施設等を活用して施



### 笑顔あふれる町田をめざして

熊沢あやり(諸派)

設の複合化、多機能化を進めることを掲げています。これを踏まえて考えていきます。政策経営部長 跡地利用については、意見交換を重ね25年度には基本計画を策定したい。モノレール道路が市民病院まで開通すると、現在ある市民病院駐車場から町田街道に出る交差点の信号がなくなるという影響は。道路部長 必要に応じて都や警視庁に働きかけていきます。

藤田学(自由民主党) 町内会・自治会への加入促進を。市長 活動支援と広報活動が大変重要と考えております。町内会・自治会連合会と連携し、加入促進策を実施しているところでもあります。「いちいのいち」のようなツールの活用を市が後援していくことも大変重要と考えております。国と連動して学校給食の無償化を。



### 町内会/医/給食無償化/ケア児

藤田学(自由民主党)

榎本副市長 国の責任において実施すべきと考えています。国が検討を進めている状況であると聞いていますので、国の動向を注視していきます。

「在宅レスパイト事業」など、重症心身障がい児や医療的ケア児及び家族の日常生活における支援を。地域福祉部長 重症心身障がい児(者)等在宅レスパイト事業の開始時期を含め、鋭意検討を進めていきたい。

おく栄一(公明党) 環境配慮のために、給食牛乳のプラスチックストローク削減を取り組むべきだが。学校教育部長 ストロークの使用を含め現状を変更していく予定はありませんが、納入事業者にとストローク容器化に取り組むことを働きかけるとともに、都や他の自治体の動向を注視していきます。任意接種の対象年齢男性へのHPVワクチン費用助



### 給食牛乳のストローク削減を!

おく栄一(公明党)

成を検討しては。保健所長 国における動向を注視し、定期接種化が決定した場合には速やかに対応していきます。

選挙会場での障がい者や高齢者の意思の疎通を図る上で、市HPから印刷できる「投票支援カード」の導入を。選挙管理委員長 障がい者や高齢者への配慮として有効と考えていますので、他自治体を参考に検討していきます。

### 用語の解説 本文中の青文字の解説です

- ◎ユニボイス [2面] 文字情報を二次元コードに変換したもので、専用のスマートフォンアプリを使ってスマートフォンのカメラをかざすと、その内容を音声で聴くことができる。視覚障がいの方でも情報を見えづらい高齢者へも届けることができる。
- ◎SDGs [3面] 2015年9月の国連サミットで全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた、「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」。貧困や飢餓から環境問題、経済成長やジェンダーに至る広範な課題を網羅しており、豊かさを追求しながら地球環境を守り、そして「誰一人取り残さない」ことを強調し、人々が人間らしく暮らしていくための社会的基盤を2030年までに達成することが目標とされている。

Copyright © 2023. All Rights Reserved. 町田市議会だより No.229